資料2－2

議題２　学校遊具等の安全点検と点検結果を踏まえた対応について（豊田市提出）

市名	回答	
	(3)【点検を実施していない場合】 遊具･体育器具等の安全管理における課題と解決に向けた取り組み	(4) 学校に設置する遊具･体育器具等の種類、台数の基準
名古屋市		学習指導要領に基づき、体育の授業で活用する遊具は設置している。
豊橋市	-	特になし。
岡崎市		基準は作成しておらず、その都度学校と協議して種類や台数を選定している。（複合遊具や特殊な遊具の設置は控えている。）
一宮市		設置できる固定遊具等は、安全で維持管理が容易な次のものとする。 ただし、各学校の設置環境により設置できる基準であって、必ず設置する基準ではない。 体育器具…①鉄棒（原則３連・３基）②雲梯（１基）③登り棒（１基）④肋木（１基） 遊具…①ジャングルジム（１基）②ブランコ（原則４連・１基）③滑り台（原則１連・１基）
瀬戸市		教育課程で必要な体育器具 遊具は学校と協議
半田市		幼稚園、小学校、中学校において、それぞれの学齢に合わせた遊具・体育器具を導入している。台数については、明確な配備基準はない。
春日井市		基準なし。 原則、既存遊具等の修繕・更新としている。
豊川市		・更新遊具については、学校で最低限必要とされる遊具（６種）を選定して更新しております。 ・台数ついては、特に基準は設けておりません。
津島市		基準無し
碧南市		特にありません。
刈谷市		特になし
豊田市		現在は基準無し。
安城市		整備方針等はありません。現時点では新規の設置はせず、更新のみで対応しています。
西尾市		整備方針などは特に定めていません。
蒲郡市		・特になし
犬山市		特段の基準はなく、学校が必要とする種類、台数を設置している。
常滑市		遊具・体育器具等の種類、台数の基準については特に設けていない。
江南市		特に基準等は設けていない。
小牧市		学校に設置する遊具・体育器具等の種類、台数の基準は定めていませんが、新たに遊具を設置する場合は、（一社）公園施設業協会の「遊具の安全に関する規準 JPFA-SP-S:2014」に基づき決定します。
稲沢市		種類、台数について基準は定めていない。
新城市		整備基準・方針等はありません。
東海市		遊具の撤去や新設については、市と学校で協議をし、検討を行う
大府市		種類は運動機能向上を目的とした遊具（登り棒や雲梯）と遊び（すべり台や複合遊具）を目的とした遊具を設置しています。台数に関しては特に定めておりませんが生徒数や敷地面積を考慮しています。安全領域を確保し、SPマークのある製品を選定しています。
知多市		特に定めていない。
知立市		各学校の要望等により設置しており、整備方針等は規定していない。

資料2－2

議題２　学校遊具等の安全点検と点検結果を踏まえた対応について（豊田市提出）

市名	回答	
	(3)【点検を実施していない場合】 遊具･体育器具等の安全管理における課題と解決に向けた取り組み	(4) 学校に設置する遊具･体育器具等の種類、台数の基準
尾張旭市		・整備方針等は特に定めておらず、新築当時の遊具・体育器具を継続して使用している。 ・大規模改修の際に、劣化具合や学校要望を精査し、撤去及び新設の可否を判断している。
高浜市		特に基準はないが、学校の改築や改修時にヒアリング等により決めています。
岩倉市		整備方針等の基準は設けていません。
豊明市		特になし。
日進市		原則、ブランコ・滑り台・ジャングルジム・うんていを基本的な遊具とし、そのほかの遊具については、段階的に削減していく。（使用不可等になったら、修繕や更新せず、撤去する。）
田原市		特に定めていない。各学校で利用する児童数に応じて、遊びの形態を想定し、種類や規模に合わせて柔軟な対応をしている。
愛西市		特に決めていない
清須市		現時点で明確な基準は設けていません。
北名古屋市		特になし。新規で設置の予定もなし。
弥富市		特にありません。
みよし市		・設置基準は特に定めておりません。また、更新するときは撤去する遊具と同等のものとしております。
あま市		なし
長久手市	－	台数等の基準はありませんが、学校担当者と協議のうえ、体育の授業で使用する器具を優先して、増設や修繕、取り替えを実施しています。